

本資料は、当社サービスであるAIRESを含むAIサービスを活用して作成しております。

OPTiM®

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信 補足説明資料

株式会社オプティム(東証プライム市場：3694)

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略等はいずれも作成時点で入手可能な情報を基にした予測であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績および戦略は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。また、本資料に記載されているマーケット情報などに関する情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

サービス区分

- 1 アグリテック
- 2 デジタルヘルス
- 3 デジタルコンストラクション
- 4 オフィスDX
- 5 マーケティングDX
- 6 映像管理DX

7 OPTiM Biz

8 上記以外のその他サービス

補足説明資料向け区分

1 X-Techサービス (AI/IoTサービス)

2 モバイルマネジメントサービス

3 その他サービス

1

2026年3月期 第2四半期決算レビュー

2

2026年3月期 通期 業績見通し

3

ハイライト（2025年3月期実績ベース）

創業来26期連続となる過去最高売上高に向けて計画通り順調に推移

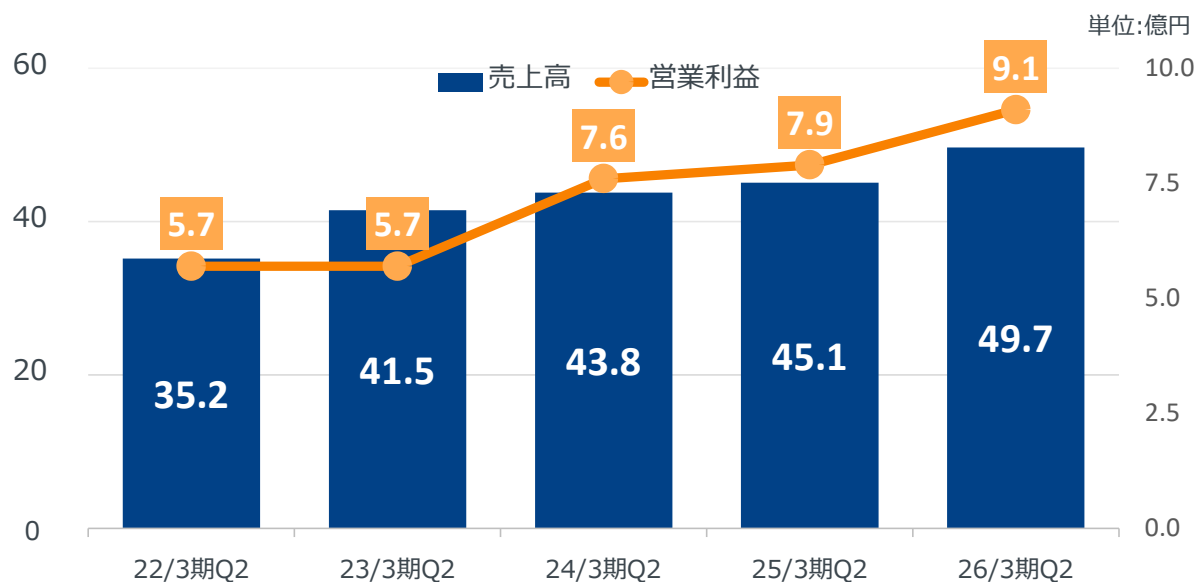
	2025年3月期 第2四半期 実績	2026年3月期 第2四半期 実績	実績 前年比	2026年3月期 通期業績 予想
売上高	45.1億円	49.7億円	110.0%	116.4億円
営業利益	7.9億円	9.1億円	115.2%	15.7億円
経常利益	6.6億円	8.5億円	129.2%	-
純利益	3.8億円	5.3億円	140.5%	-

1. 2026年3月期 第2四半期 決算レビュー

昨年度対比で増収増益、計画通りの順調な推移

売上高が49.7億円、昨年度45.1億円より4.5億円増加 (YoY+10.0%)

営業利益が9.1億円、昨年度7.9億円より1.2億円増加 (YoY+15.2%)



売上高
49.7億円
YoY +10.0%

営業利益
9.1億円
YoY +15.2%

営業利益率
18.4%

ストック売上比率
83.6%

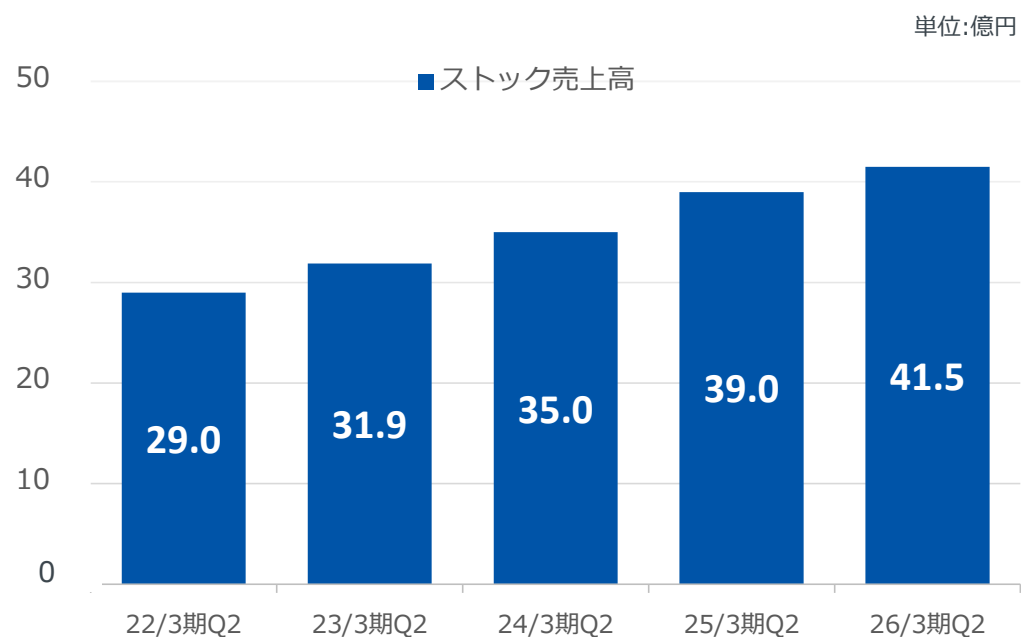
1. 2026年3月期 第2四半期 決算レビュー

ストック売上増加

売上高49.7億円の内、83.6%の41.5億円がストック売上となっている
ストック売上が昨年度39.0億円から2.4億円増加（YoY+6.3%）

ストック売上
41.5億円
YoY +6.3%

ストック売上比率
83.6%



2026年3月期 第2四半期 実績ハイライト (X-Techサービス)

アグリテック (農業DX) :

ヘリ散布からドローン散布への移行が加速。気候変動による新しい防除ニーズ急増、全農、JAなどとの協業強化で「ピンポイントタイム散布サービス」が拡大

主要サービスである国内シェアNo. 1のドローン散布DXサービス「ピンポイントタイム散布サービス」が繁忙期をむかえ、昨年度に対し顧客数・圃場数・圃場面積が増加し、売上に大きく貢献しています。さらに近年の気候変動、特に暖冬及び猛暑の影響により病虫害が増加し、これまで防除を必要としていなかったエリアにおいてもサービスの需要が拡大しました。

デジタルコンストラクション (建設・土木DX) :

ミリ精度の測量の実現により、舗装工事や構造物工事などの高い測量精度を要する工種への対応が可能となりマーケットが拡大

スマートフォン3次元測量アプリ「OPTiM Geo Scan」において、スマートフォン測量アプリとして世界で初めて、国土交通省の要領において舗装工に準拠したミリ単位の精度でのデータ取得を可能にする「Geo Scan Supreme」を提供開始しました。これにより、土工事などの工種だけではなく、舗装工事や構造物工事などの高い測量精度を要する工種への対応が可能となり、ミリ単位によるマーケットが拡大しています。

デジタルヘルス (医療DX) :

病院向け生成AI搭載サービス「OPTiM AIホスピタル」が順調に展開

「ボイスレコーダーAI要約」「主治医意見書作成」などの機能追加を行いました。100床の規模を持つ医療法人大誠会 内田病院での導入が決定し慢性期病院としては初の採用となっております。そのほか複数の医療機関でも商談やPoCが順調に展開しています。

2026年3月期 第2四半期 実績ハイライト（X-Techサービス）

オフィスDX：

生成AIを活用したAIサービスの展開を加速

AIエージェント型チャットボット「OPTiM AIRES」：

オンラインでのユーザー登録が可能になり、最短5分で運用開始できるようになりました。また、無料で試用可能なフリープランを設け、手軽に導入できるようになりました。これにより、大手企業や自治体での採用も進んでいます。

クラウドAI文書管理サービス「OPTiM 文書管理」：

AIで文書管理のリスクとコストを大幅に削減する「OPTiM 文書管理」が表項目抽出機能の提供を開始し、市場優位性をさらに強化しました。

AI社内ポータルサイト「OPTiM Collaboration Portal」（新サービス）：

「OPTiM Biz」ユーザーの多くが、社内業務マニュアルが整っていない、あるいは、その更新、運用に課題を抱えていることが判明しました。これらの課題をAIで解決できるサービスとして、「OPTiM Collaboration Portal」の提供を開始しました。

「OPTiM Collaboration Portal」は社内の業務マニュアルを作成する際に代表的な22種類のテンプレートが用意されており、テンプレートに沿ったAIとの簡単な対話で業務マニュアルが自動生成され、社内ポータルサイトを簡単に構築することができるサービスです。また、AIへ指示するだけでポータルサイト全体を横断的に再編成・更新できるため、管理者のメンテナンス作業を大幅に削減できます。なお、テンプレートは順次拡充予定です。

インフラDX：

スマホで撮るだけ点検、AIで報告書作成の新常識

近接目視点検支援サービス「Civil ReSnap（リスナップ）」（新サービス）：

インフラ点検サービスのラインナップをニーズに応え拡充いたしました。

スマートフォンアプリで現場状況を撮影し、タグ付けした点検記録をもとにAIが報告書作成を自動化することにより、インフラ点検業務での現場記録から調書作成までを一貫して大幅に効率化できます。

1. 2026年3月期 第2四半期 決算レビュー

2026年3月期 第2四半期 実績ハイライト（モバイルマネジメントサービス）

あらゆる情シス業務を効率化・自動化する統合サービス「OPTiM Biz Premium」を提供開始

近年、広範化・複雑化している企業の情シス業務を効率化・自動化する国内初のサービス、「OPTiM Biz Premium」を月額980円/IDで提供開始しました。

従来のスマートフォン・PC管理（MDM）に特化した「OPTiM Biz」を基盤に、これまで当社が提供してきた各種IT運用支援サービスを統合したサービスです。MDMで培った強みを土台に、当社はあらゆる情シス業務の課題を解決へ導く統合パートナーとして、企業のIT運用の全体を支援します。



「OPTiM Biz」に「OPTiM AIRES」を搭載。社内ITサポートをAIで自動化し情シス担当者の負荷軽減を実現

「OPTiM Biz」の標準機能として、ITサポート用AIチャットエージェントである「OPTiM AIRES」を搭載し提供を開始しました。これにより、情報システム部門にとって特に負担の大きい、従業員からの問い合わせについて、AIによる自動的な回答で解決でき、従業員の業務効率向上と情報システム部門の負荷軽減を実現します。当社は、このような機能追加を行うことで、ユーザー体験の向上を図り、「OPTiM Biz」の安定成長を盤石なものとしております。

15年連続国内市場シェアNo. 1

デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社が発刊した調査レポート「コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 2025年度版」において、15年連続国内市場シェアNo. 1 を獲得しました。

学校・公益事業・金融業・流通業・サービス業・通信業・製造業向けなどの市場における20部門で評価をいただきました。

株主優待新設記念・株主優待商品券お届けのご案内

OPTiM®

当社は、株主の皆様の日頃からのご理解に感謝するとともに、当社商品及び当社事業へのご理解をより一層深めていただくこと、また、当社株式の投資魅力を高めることで、より多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しました。

■今回対象となる株主様

株主優待制度の新設を記念し、2025年9月末時点の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様が対象です。

■優待内容

株主優待商品券 令和7年度産スマート米 1,600円割引

当社直営サイト「SMART AGRI FOOD SUMA-CHOKU」内の株主様専用サイトから令和7年度産スマート米5kg購入の際に、ご利用いただけます。
なお、昨今の米価高騰による販売価格の変更に伴い、株主優待商品券の割引金額も当社の基準に基づき変更となっております。
予めご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

■贈呈時期

2025年11月20日前後に発送予定です。

■株主優待専用サイト

<https://www.optim.co.jp/investors/stock/benefit/>

株主優待新設記念
株主優待商品券

デジタルで農薬削減された
あしん・安全なお米です

令和7年度産スマート米
1,600円割引
※定価の25%OFF相当

有効期限：2026年12月31日

株主優待商品券は、有効期限内で1回限りご利用いただけます。

ご利用方法は下記サイトにてご覧ください
www.optim.co.jp/investors/stock/benefit/

PCの方
オプティム株主優待

スマホの方
QRコード



1 2026年3月期 第2四半期 決算レビュー

2 **2026年3月期 通期 業績見通し**

3 ハイライト（2025年3月期実績ベース）

2. 2026年3月期 通期 業績見通し

創業来26期連続の最高売上更新と、未来への戦略的投資

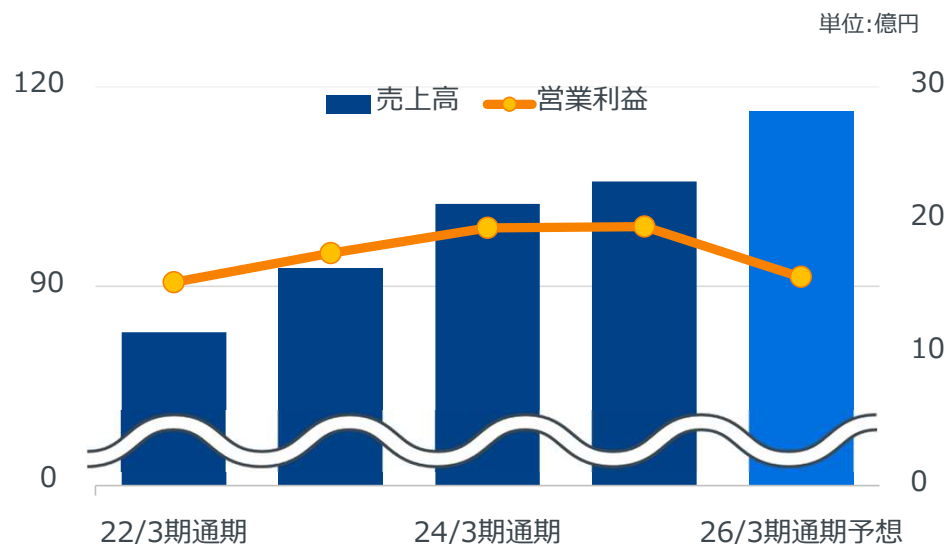
売上高は116.4億円 (YoY+10.0%) の成長を見込みます。

将来の事業拡大と優秀な人材確保に向け、営業利益は15.7億円 (YoY-19.7%) を計画。

未来への強力な成長投資により、持続的な企業価値創造を目指します。

売上高
116.4億円
YoY +10.0%

営業利益
15.7億円
YoY -19.7%



2. 2026年3月期 通期 業績見通し

2026年3月期 連結業績予想ハイライト

- 創業来26期連続となる最高売上高更新を見込む
- 今年度も順調なモバイルマネジメントサービスの成長を見込む
- さらに、X-Techサービス（AI/IoTサービス）であるアグリテック領域のドローンAI農薬散布サービス、各種AIサービスなどの大幅成長を見込む
- 上記サービスなどの成長を加速させるために、積極的な投資を計画
- 特に2026年3月期には、技術革新が著しいAI分野に対する新サービス開発、研究開発体制の拡充、社内利用に積極的な投資を行う
- 2025・2026年、新卒2年連続初任給を大幅引き上げ決定など人材投資を積極的に実施
- 今年度も中長期の成長実現に向け積極的な投資を計画

1 2026年3月期 第2四半期 決算レビュー

2 2026年3月期 通期 業績見通し

3 **ハイライト** (2025年3月期実績ベース)

AIであらゆる産業の未来を創造する

私たちは、AI・IoT技術を社会の隅々に行き渡らせ、日本のあらゆる産業を根底から変革する「第4次産業革命の中心的な企業」を目指しています。

盤石な収益基盤と高い成長性を両立し、巨大な市場機会を掴む



盤石な収益基盤

ストック売上比率71.4%
安定したキャッシュフローを創出



高い成長性

X-Techサービス (AI/IoTサービス) が
全売上の44.6%を占める第2の柱へ急成長
X-Techサービス開始からのCAGR61.9%



巨大な市場機会

数兆円規模の「課題解決」市場で
DX需要を開拓



技術的障壁

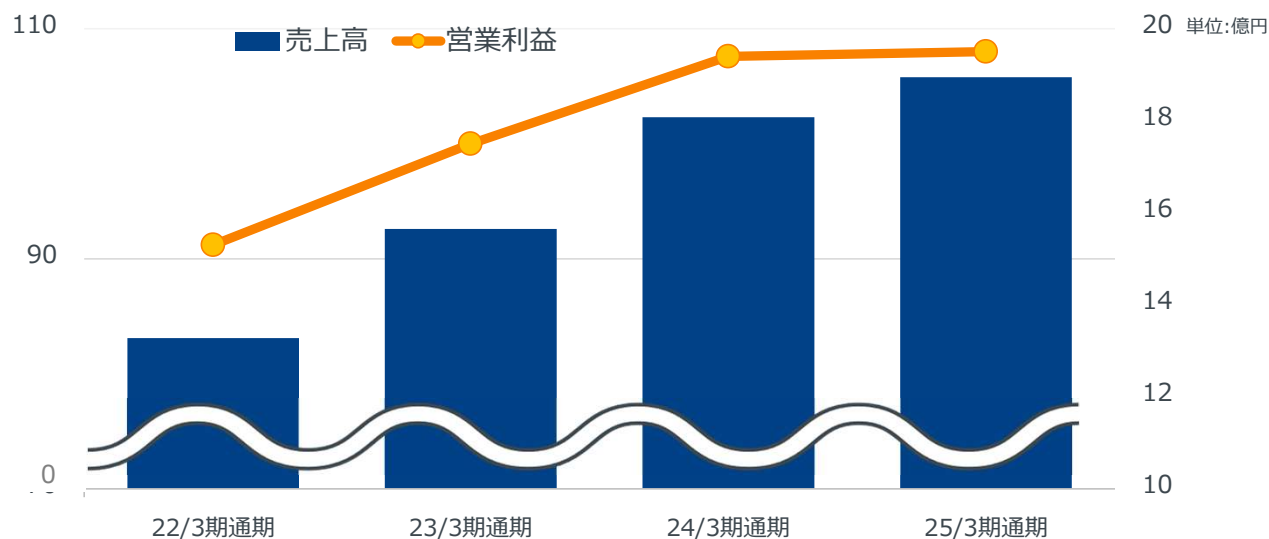
特許累計569件超
唯一無二の技術力で市場をリード

※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

安定性と成長性の両立

安定したストック売上を基盤に、成長著しいX-Techサービス (AI/IoTサービス) が牽引し、創業来25期連続で過去最高売上を更新。高い収益性を維持しながら、未来への投資を継続しています。



売上高
105.8億円
YoY +3.3%

営業利益
19.5億円
YoY +0.7%

営業利益率
18.5%
積極的な投資を行いつつも
高い収益率を実現

ストック売上比率
71.5%
安定した収益構造

※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

成長を生み出す双発エンジン

当社の事業は、安定した成長と収益を生み出す「モバイルマネジメントサービス」と、
未来の飛躍的な成長を牽引する「X-Techサービス (AI/IoTサービス)」の2つのエンジンで構成されています。

安定成長収益基盤

モバイルマネジメントサービス 「OPTiM Biz」

日本企業のDXを支える、最も選ばれているデバイス管理プラットフォーム

OPTiM® Biz

国内MDM市場
14年連続 No.1
業界別 **全20部門**でもシェア**No.1**

モバイルマネジメントサービス市場規模
TAM: 約280億円
(2028時点予想: 2024年度比較で1.5倍)

成長ドライバー

X-Techサービス (AI/IoTサービス)

独自のAI/IoTプラットフォームで、農業・医療・建設など
日本の基幹産業の“未来”を創造する事業

OPTiM®
合計TAM:
2兆4369億円

- アグリテック TAM: 3,885億円
- デジタルコンストラクション TAM: 3,600億円
- マーケティングDX TAM: 3,600億円
- デジタルヘルス TAM: 1,500億円
- 映像管理DX TAM: 7,562億円
- オフィスDX TAM: 4,222億円

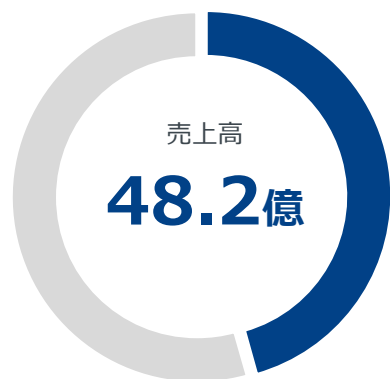
※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

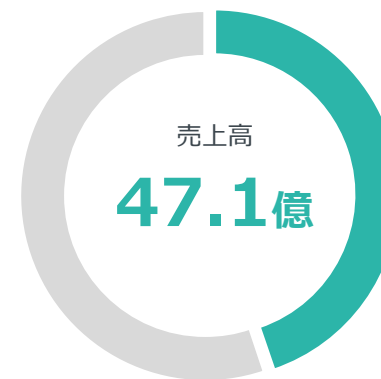
2つの事業の成長が利益に繋がる

双発エンジンとなる2つの事業により、高い成長性と収益性を推進しています。

モバイルマネジメントサービス



X-Techサービス (AI/IoTサービス)



営業利益

19.5億円

営業利益率

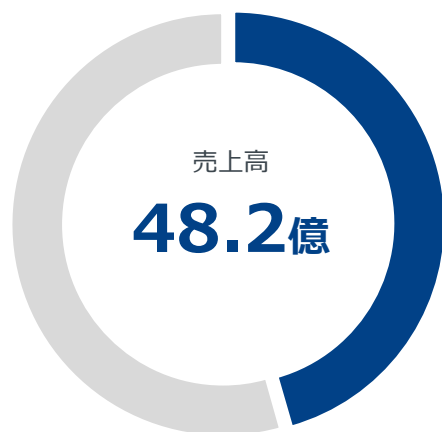
18.5%

※2025年3月期実績

1つ目の成長エンジン：モバイルマネジメントサービス

【安定成長収益基盤】モバイルマネジメントサービス

売上構成比 **45.6%**



※2025年3月期実績

OPTiM Biz:

- 日本企業のDXを支える、最も選ばれているデバイス管理プラットフォーム
- スマートフォン・タブレット・PCなどのITデバイスをクラウドからセキュアに一元管理
- 複数の調査機関で最長14年連続シェアNo.1
- 企業のDX推進に不可欠なツールとして市場の拡大とともに安定成長

※2025年3月期実績

2つ目の成長エンジン : X-Techサービス (AI/IoTサービス)

【高成長ドライバー】 X-Techサービス (AI/IoTサービス)

売上構成比 **44.8%**



※2025年3月期実績

X-Techサービス開始 (2015年度) からのCAGR (年間平均成長率) 61.9%

- 独自の産業横断AI/IoTプラットフォーム「OPTiM Cloud IoT OS」を活用し、農業・医療・建設など日本の基幹産業の“未来”を創造する事業

アグリテック:

- 農業の全プロセス、栽培・加工・流通の各プロセスをスマート農業で効率化。食の安全保障をバックアップ
- ヘリ散布からドローン散布への移行が進む。ドローンAI農薬散布サービスで国内シェアNo.1 (2024年度: 約2.3万生産者、約2.3万ha、約11万圃場で導入)

デジタルコンストラクション:

- 世界初のスマホ測量サービスで市場をリード。一人当たりの業務範囲を拡げ人件費高騰に対する有力な対策を実現
- 国内全スーパーゼネコンが導入。グローバルでの利用も開始

デジタルヘルス:

- 病院向けAIエージェントの提供。人手不足に悩む病院の経営効率化、医師・看護師の働き方改革の切り札
- 文書作成などに関わる業務コスト削減50%以上。導入病院での利用率85%を超える

その他DX :

- オフィスDX、マーケティングDX、映像管理DXを推進

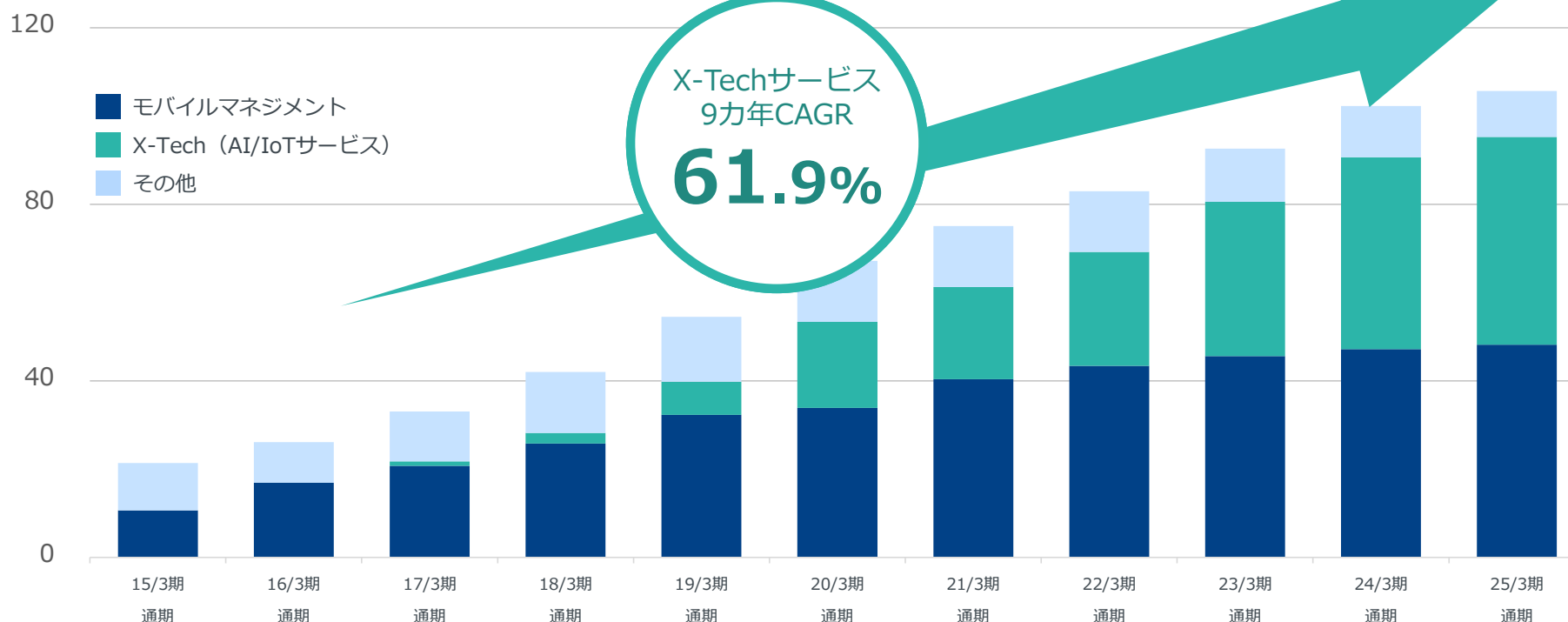
※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

上場来の売上高の推移

売上高は創業来、每期最高値を更新し続けています。

モバイルマネジメントサービスが引き続き増加しつつ、X-Techサービス (AI/IoTサービス) が成長ドライバーとして大きく貢献しています。



※2025年3月期実績

3. ハイライト（2025年3月期実績ベース）

揺るぎない競争優位性

オプティムの提供する価値は、4つの強固な競争優位性によって支えられています。
これらが他社の追随を許さない参入障壁を構築しています。

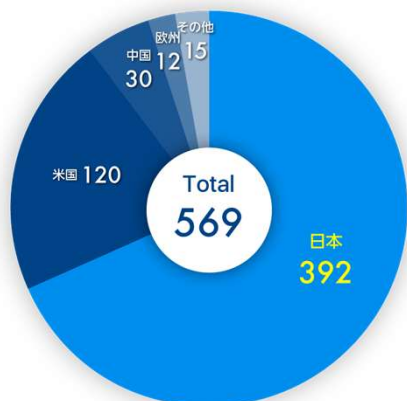


※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

競争優位のキーとなる特許群

登録数



出願数



OPTiM Biz:

PCや各種IoT機器などのネットワーク機器から送信されるパケットを解析し、ネットワークに接続された機器を判別

登録番号: JP4855499 登録日: 2011/11/4

AI/IoTプラットフォーム「OPTiM Cloud IoT OS」:

コンピュータシステム、API提供方法及びプログラム（あらかじめ定めた条件に基づき、最適なAI（人工知能）やAPIを自動選択する）

登録番号: JP6404529 登録日: 2018/9/21

アグリテック:

無線航空機、位置情報出力方法及び無線航空機用プログラム（ピンポイント農薬散布・施肥テクノロジーに関する基本特許）

登録番号: JP6326009 登録日: 2018/4/20

圃場における移動体の稼働を予測情報に基づき制御する情報処理システム特許について

登録番号: JP7132680 登録日: 2022/9/7

デジタルコンストラクション:

測定処理装置、方法及びプログラム（位置情報と3次元点群データを自動連携し、高精度3次元測量を簡単に実現する）

登録番号: JP6928217 登録日: 2021/8/11

平面図・横断面図をリアルタイムで作成する情報処理システム特許について

登録番号: JP7659954 登録日: 2025/4/10

デジタルヘルス:

個人情報に配慮した薬の服用情報収集（お薬アプリを介して、患者の実際の服用情報（用法・用量など）を個人を特定できない状態で収集）

登録番号: JP7253308 登録日: 2023/3/29

オフィスDX:

契約書管理システム、契約書管理方法、および契約書管理プログラム（契約書を解析、管理するAI・システム）

登録番号: JP6290459 登録日: 2018/2/16

マーケティングDX:

コンピュータシステム、空席検知方法およびプログラム（カメラ画像をAIが解析し、空席率に応じた割引率のクーポンを提供する）

登録番号: JP6246446 登録日: 2017/11/24

映像管理DX:

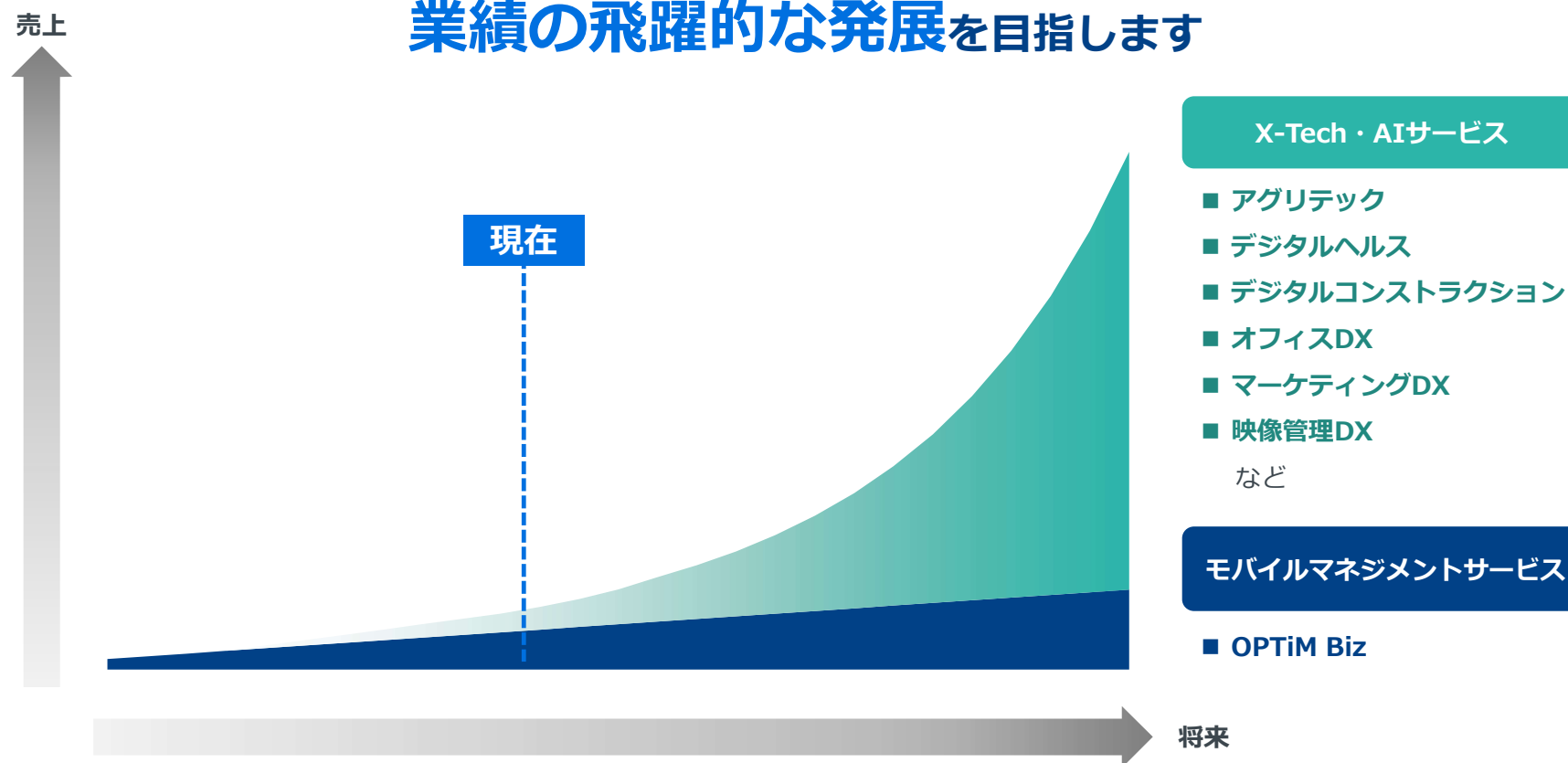
コンピュータシステム、振込詐欺防止方法及びプログラム（振り込み詐欺を防止する「ATMコーナー監視システム」）

登録番号: JP6959704 登録日: 2021/10/12

※2025年3月期実績

3. ハイライト (2025年3月期実績ベース)

モバイルマネジメントサービスを着実に伸ばしつつ
DX・AX市場の急拡大を受け、X-Tech・AIサービスを大きく成長させ
業績の飛躍的な発展を目指します



The logo features the word "OPTiM" in a bold, white, sans-serif font, with a registered trademark symbol (®) to its upper right. Below it, the website address "www.optim.co.jp" is written in a smaller, white, sans-serif font. The background is a dark blue gradient with a complex network of light blue lines and dots, resembling a molecular or data network structure.

OPTiM[®]
www.optim.co.jp